

## 取扱説明書

■ リシンガン

MG-1D / MG-2D

## 残留リスク

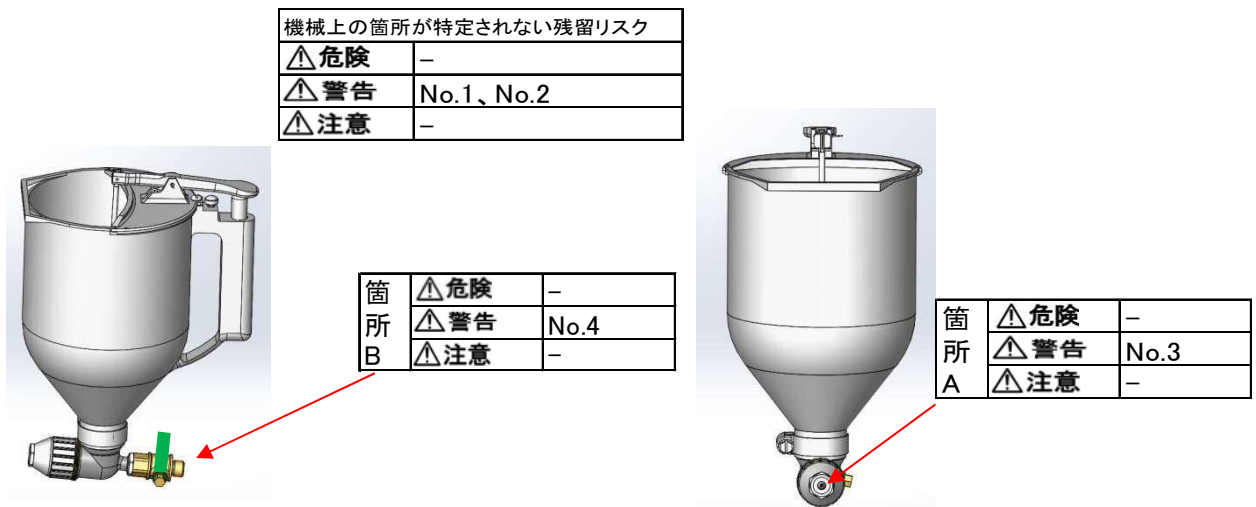
### ■機械ユーザによる保護方策が必要な残留リスクマップ(略称: 残留リスクマップ)

※ 必ず取扱説明書の内容をよく読み、理解してから本製品を使用すること。本資料は、取扱説明書の参考資料であり、本資料の内容を理解しただけで本製品を使用してはならない

残留リスクは、下記の定義にしたがって分類している

- ・ **△危険** : 保護方策を実施しなかった場合に、人が死亡または、重傷を負う可能性が高い内容
- ・ **△警告** : 保護方策を実施しなかった場合に、人が死亡または、重傷を負う可能性がある内容
- ・ **△注意** : 保護方策を実施しなかった場合に、人が軽傷を負う可能性がある内容

図中に示されている番号は、本製品の「残留リスク一覧」に記載されている、当該箇所に関連する残留リスクの番号である。各々の残留リスクの詳細については、「残留リスク一覧」を参照のこと。



### ■機械ユーザによる保護方策が必要な残留リスク一覧(略称: 残留リスク一覧)

No.	運用段階	作業	作業に必要な資格・教育	機械上の箇所※2	危害の程度	危害の内容	機械ユーザが実施する保護方策	取扱説明書参照ページ
1	準備 運転 保守	溶剤を使用する時	有機溶剤の取り扱い教育	箇所の特定なし	警告	有機溶剤中毒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護メガネを着用する</li> <li>・防毒マスクを着用する</li> <li>・耐溶剤手袋を着用する</li> <li>・有機溶剤作業主任者の指示に従う</li> </ul>	P3
2	準備 運転 保守	全て	-	箇所の特定なし	警告	機械が予期せぬ動作をし、けがをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・損傷している機械を使用しない</li> <li>・損傷していれば、修理交換を行う</li> </ul>	P3
3	保守	洗浄する時	有機溶剤の取り扱い教育	A	警告	溶剤が飛び散り、皮膚、目、炎症を生じる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアーを止め、エアホースを取り外す</li> <li>・保護メガネを着用する</li> <li>・防毒マスクを着用する</li> <li>・耐溶剤手袋を着用する</li> </ul>	P3
4	準備 運転	エアーを使用する時	-	B	警告	エアホースが外れ、暴れて、怪我をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スパナ(工具)を使用して、しっかり締める</li> </ul>	P3

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。  
 使用時に不用意に塗料が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。  
 ▲印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

<b>警告</b>	警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
<b>注意</b>	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、又は物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。
<b>重要</b>	この記号は、機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則又、それぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項および取扱い方法について記載しています。  
 この取扱説明書で扱われている機器は、塗装業務用途の商品です。他の用途には使用しないでください。  
 正しい取扱指導を受けられ、機械の操作方法を理解された方以外の方は、使用しないでください。  
 ご使用前に、必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。  
 本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

## 仕様

形式	ノズル方式	用途	霧化方式	ノズル口径 φ mm	空気ノズル 口径 φ mm	吹付空気圧力 MPa	容器 容量ℓ	エアホース 取付ねじサイズ*	所要 コンプレッサ kW	質量 g
MG-1D	固定式	リシン	内部混合	3.8	1.5	0.1~0.39	2	G 1/4 B	0.75kW以上	550
MG-2D	自在式			6.0 7.0						600

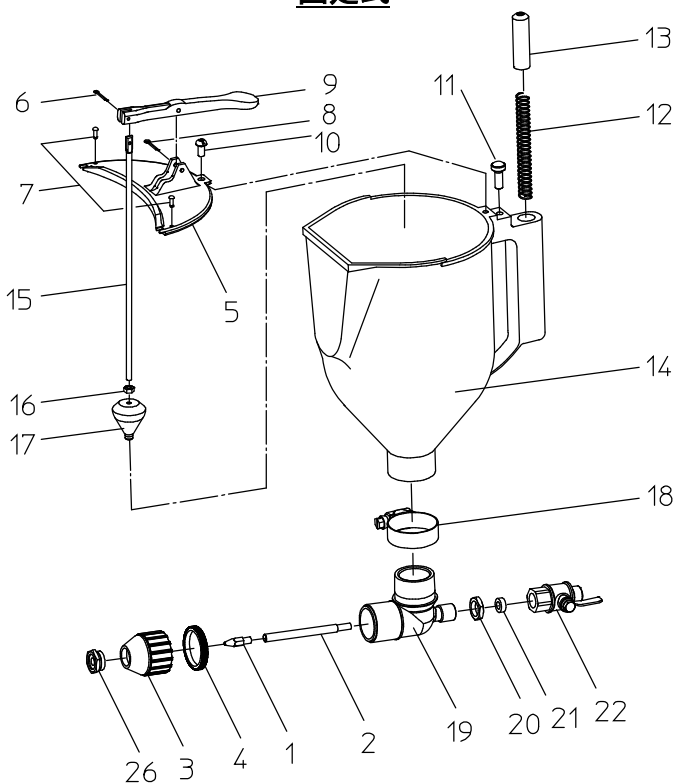
☆ φ2, φ3.2, φ4.5, φ8 のノズルもオプションにて用意してあります。

## 部品名称

No.	品名	個数
※ 1	空気ノズル	1
※ 2	空気パイプ	1
3	キャップ	1
4	ジヤミナット	1
5	容器蓋	1
6	割ピン	1
7	打ち込みヘッド	1
8	割ピン	1
9	レバー	1
10	ナベ小ねじ	1
11	調節ツミ	1
12	ばね	1
13	ばね受け	1
14	容器	1
15	弁棒	1
16	六角ナット	1
17	塗料バルブ	1
18	締付バンド	1
19	本体	1
20	六角ナット	1
21	パッキン(ゴム)	1
22	エアコック	1
23	蝶ナット	1
24	六角ボルト	1
25	エルボ	1
※ 26	ノズル(φ6)	1
※ 27	ノズル(φ3.8)	1
※ 28	ノズル(φ7.0)	1
※ 29	取扱説明書(本書)	1

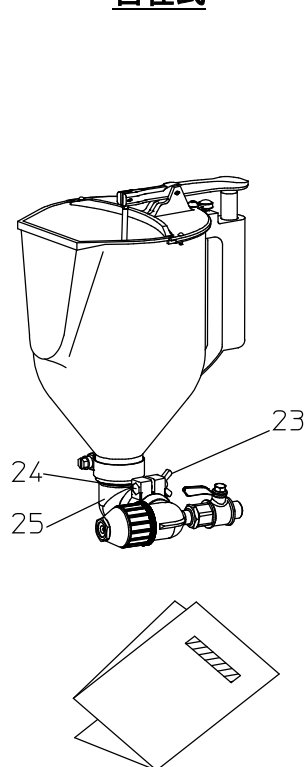
【MG-1D】

固定式



【MG-2D】

自在式



※印は消耗品を示します。

◎開封時、破損や欠損がないことを確認して下さい。

◎欠品、輸送上の損傷がある場合は危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店又は当社支店・営業所・サービス会社までご連絡ください。

## ■ 安全にご使用頂くための警告事項

### ⚠ 警告

#### 人体保護

1. 換気の良い場所で使用してください。  
換気が不十分な場所で使用し、塗装や洗浄などの作業を行うと、塗材や溶剤ガスなどにより有機溶剤中毒を起こす可能性があります。
2. 作業中は、眼鏡、マスクおよび手袋などの保護具を必ず着用してください。  
塗材や溶剤が目に入ったり、吸い込む危険性があります。

作業中、身体に異常を感じたら、ただちに医師による治療を受けてください。



#### 機器誤用

1. 絶対に人や動物に向けてスプレーしないでください。  
目や皮膚のキズ、炎症及び人体への危険があります。
2. 洗浄、分解、保守作業をする前には必ず空気の圧力を逃がしてください。  
圧力が残っていると、誤動作、洗浄液の飛散により人体に危険があります。
3. 使用の際は、各部の取付け、調整が適切かどうか確認後操作してください。  
作業中エアースーツ等が抜け、塗材等の飛び跳ね、エアースーツによるケガ、障害等重大な身体上の危険があります。

ケガをした場合、ケガの大小にかかわらず、ただちに医師による治療を受けてください。

#### その他

1. 火気のある場所では絶対に使用しないでください。  
引火性の高い塗材を使用する場合、着火する可能性があり、非常に危険です。
2. 食品用や化学薬品用には使用しないでください。  
塗材通路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性あります。



### 重要

- ・製品の改造は絶対にしないで下さい。
- ・部品を交換する場合は、当社純正部品を必ず使用してください。  
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。

## ■ 準備

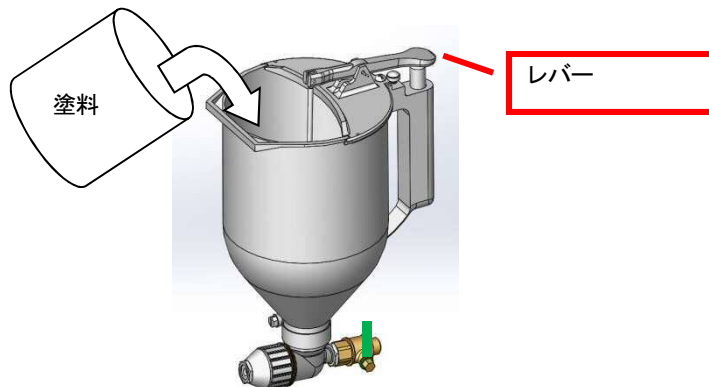
### (1) エアーホースの接続

コンプレッサーから、エアーホースを、エアーコックのねじ部(G1/4B)に接続します。  
エアーコックを開閉して、ノズルから、エアーが噴出・停止することを確認してください。



### (2) 塗料の投入

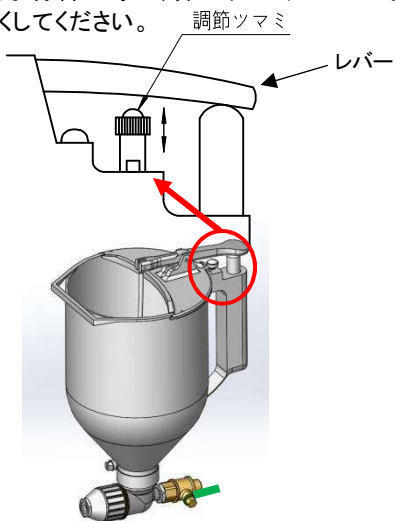
エアーコックが開いている事を確認し、容器に塗料を投入します。  
レバーは押さないでください。レバーを押すと、塗料がノズルから吐出されます



## ■ 吹付模様の調整

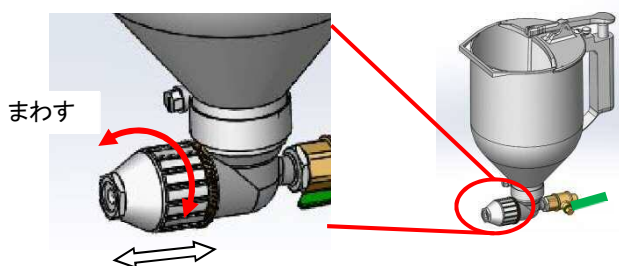
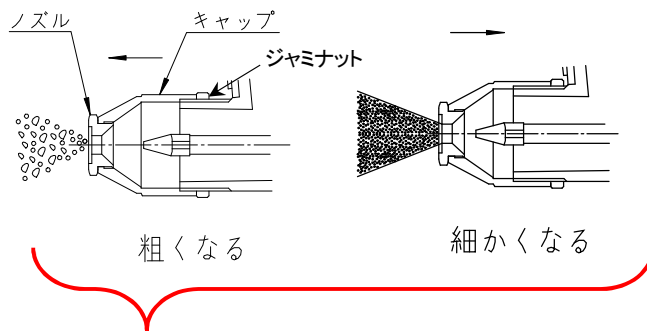
### (1) 噴出量調整

調節ツマミを廻して、噴出量の調整をします。  
・細粒子材料の時は、弁のリフト(レバーの引き代)を少なくしてください。  
・粗粒子材料の時は、弁のリフト(レバーの引き代)を大きくしてください。



### (2) 微粒化調整

キャップを回して、前後に移動させて微粒化調整し、ジャミナットで固定してください。前にすると粗くなり、後にすると細くなります。



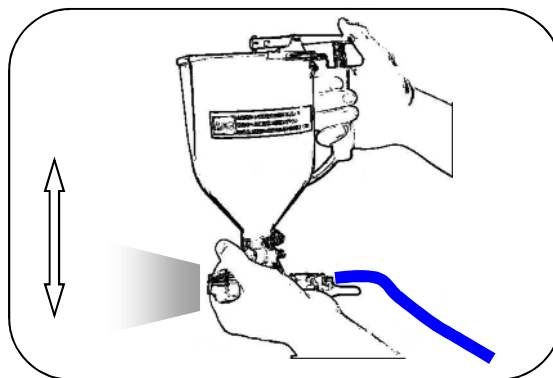
## ■ 吹付作業

ノズルの選定、吹付空気圧力の調整を行い、作業に入る前に「試し吹き」を行い、吹付模様の状態を確認の上、「本吹き」を行ってください。

### 自在式(MG-2D)と固定式(MG-1D)

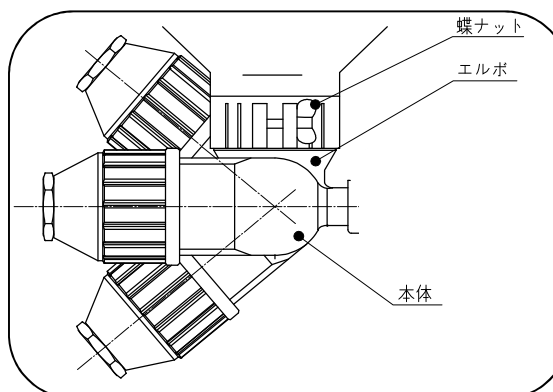
#### 重要

1. エアーコックを解放後(ノズルからエアーが出ます)、レバーを押し下げてください  
(続いて塗材が、ノズルから吐出されます)
2. 吹付方法として、リシンガンを少し上下方向に振りながら吹付けますと、高粘度塗材が落ちやすく、安定して良い模様や、塗材が出やすく使いやすくなります。



《自在式(MG-2D)の場合には》

天井面、壁面に吹付方向を変えることができます。  
蝶ナットを弛め、ノズルの方向を自在に調整してください。



- ・作業中断時等、使用しないときは、洗浄するか、空気ノズルからエアーを少量吐出させた状態で、ノズルを水の中に浸けておいてください。  
作業時の状態で放置しておきますと塗材が乾き、固着します。

## ■ 洗浄とお手入れ

使用後は塗材が乾かないうちに、塗材付着部をきれいに洗浄してください。

#### 重要

##### お手入れの方法

- ・使用後は、次回の作業のために塗材の付着部は十分に洗浄してください。
- ・洗浄などでノズル、キャップを外したときは、空気パイプを曲げないように注意してください。
- ・空気ノズル穴には塗材がつまりやすいため、洗浄後はエアー吹きをして下さい。
- ・各ネジ部に塗材が付着していると、部品が取付けにくいばかりか、ねじ部を破損する場合がありますので、十分に洗浄してください。

## ■ 故障の原因と対策

現象	原因	処置
ノズル先端からの空気漏れ	エアークックのシート不良	エアークックの交換
空気が出ない	コンプレッサーから空気がきていない	コンプレッサーを始動する コンプレッサーの出口コックを開ける
	空気ノズルの先端に塗材が詰まっている	空気ノズルを取外して洗浄する
	空気パイプ内に異物が詰まっている	空気パイプ先端より針金を通して異物を取り除く
	エアークック内に異物が詰まっている	空気パイプ先端より針金を通して異物を取り除く
塗材の噴出量が少ない	塗材粘度が高すぎる	希釈して塗材粘度を下げる
	容器から塗材の落ちが悪い	・ガンを少し上下方向に振りながら吹き付ける ・容器内側の清掃
吹付けが安定しない (息切れ等)	塗材粘度が高すぎる	希釈して塗材粘度を下げる
	容器から塗材の落ちが悪い	ガンを少し上下方向に振りながら吹付ける
	吹付空気圧力が高すぎる	吹付空気圧力を下げる
	ノズルが磨耗している	ノズルを交換する
パタンの片寄り	空気パイプの曲がり (空気ノズルの芯ズレ)	空気パイプの曲がりを直す

# ■ 保証と修理サービス

## 12-1 保証について

### 保証書(保証規定)

お買上げの商品を本取扱説明書にしたがって、正常のご使用状態で万一故障が起きました時は、本保証書の記載内容により無償修理いたします。

形式	MG-1D / MG-2D	品名	リシンガン
お客様	御社名		
	お名前		
	ご住所 〒 -		
	TEL( ) -	FAX( ) -	
保証期間	お買上げ日 年 月 日 から 「6ヶ月間」を保証期間とします。		
販売店	販売店名		
	住所 〒 -		
	TEL( ) -	FAX( ) -	

#### ◇ 無償保証を受けるための条件および手続き

- (1) 本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、または当社支店・営業所・サービス会社にご依頼ください。
- (2) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan  
※本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償はいたしませんのでご了承願います。

#### ◇ 次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。

- (1) 本保証書のご提示がない場合。
- (2) 本保証書にお名前、お買上げ日、販売店名の記載がない場合あるいは字句等を書換えられている場合。
- (3) 取扱上の不注意・取扱説明書の記載事項を守られなかったことによる故障および損傷。
- (4) 消耗品の交換・修理。
- (5) 指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)、又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
- (6) 純正部品以外の部品が使用されている場合。
- (7) 当社指定の修理店以外による修理がなされている場合。

#### ◇ 法的責任

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束できるものです。従って、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等、またご不明の点はお買上げの販売店または当社支店・営業所までお問い合わせください。

#### ◇ 保証書の保管

- 「保証書」は、内容をよくお読みになったうえで、「お客様のお名前・ご住所」、「お買上げ日」、「販売店」など、必要事項については、誠に恐縮ですがお客様でご記入して頂き、納品書とともに大切に保管して下さるようお願いいたします。
- 本保証書は紛失されても再発行致しませんので、大切に保管してください。

## 12-2 修理とサービスについて

お問い合わせ先

➤ 電話でのお問い合わせ

- ・スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、塗装ブース、自動塗装装置、塗装プラント、塗装ロボット、環境装置に関するお問い合わせ ☎ **0800-100-1926**
- ・その他、上記以外に関するお問い合わせ ☎ **0120-917-144**
- ・受付時間: 9:00~12:00/13:00~17:00 但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

➤ メールでのお問い合わせ <http://www.anest-iwata.co.jp>

各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては、当社ホームページをご覧ください。

アネスト岩田ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp>

# アネスト岩田株式会社

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176

取説 No. 159-12  
コード No. 03449718